

令和6年度実施
地震・津波県民意識調査
報 告 書

令和7年3月

高知県危機管理部 南海トラフ地震対策課

目 次

I	調査の概要.....	1
II	調査の項目.....	3
III	調査結果の見方.....	5
IV	調査対象者の属性.....	6
V	調査結果〔解説・グラフ〕	
(1)	南海トラフ地震に関する認識について	
問2	南海トラフ地震について知っていたか.....	9
問3	自宅や地域にどのような危険があるか.....	11
問4	緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうするか.....	13
問5	主に情報をよく収集するメディアは何か.....	15
問6	南海トラフ地震対策の啓発で知っているものはあるか.....	17
問7	南海トラフ地震対策の広報活動の充実のために中心に取り上げるべきもの.....	20
(2)	津波避難対策について	
問8	津波で浸水が予測される地域かどうか.....	23
問9	津波が到達する時間や浸水する深さを知っているか.....	26
問10	津波が到達する時間を具体的に知っているか.....	28
問11	いつ避難するか.....	31
問12	すぐに避難しない理由.....	35
問13	避難場所を確認しているか.....	38
問14	どこに避難するか.....	41
問15	避難場所や避難経路に対してどのような不安があるか.....	43
問16	子どもが通っている学校の避難場所を知っているか.....	45

(3) 家庭での備えについて

問17	災害時用の飲料水・食料の備蓄状況.....	48
問18	日常的に消費する飲料水・食料のストック状況.....	58
問19	3日分以上備蓄していない理由.....	66
問20	地震で自宅のトイレが使用できなくなった時の対応について.....	70
問21	携帯トイレや簡易トイレの備蓄状況.....	74
問22	南海トラフ地震への備えとして何を行っているか.....	76
問23	スマートフォンでのお薬手帳（電子版）を利用しているか.....	78
問24	地震に備えるための保険や共済に加入しているか.....	80
問25	車に給油するタイミング・ガソリンの給油量.....	82

(4) 地震の揺れ対策について

問26	家具や家電などを固定しているか.....	87
問27	固定していない理由.....	92
問28	家具や家電などの固定に関する補助制度を知っているか.....	94
問29	固定を促進するために県や市町村では何をすべきか.....	97
問30	自宅の敷地内にブロック塀や石瓶、門柱などがあるか.....	99
問31	安全性の点検の実施状況.....	101
問32	点検していない理由.....	103
問33	自宅の塀に対し安全対策をしてもよいと思う自己負担許容額.....	106
問34	ブロック塀などの安全対策に関する補助制度を知っているか.....	108
問35	どのようにして知ったか.....	110
問36	倒壊防止を促進するために県や市町村は何をすべきか.....	112
問37	専門家による耐震診断を受けたことがあるか.....	114
問38	耐震診断を受けていない理由.....	116
問39	耐震改修工事を実施したか、または建て替えを予定しているか.....	118
問40	耐震改修工事をしない理由.....	121

問41	耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工事に関する補助制度を知っているか.....	123
問42	耐震改修工事や設計の自己負担許容額.....	126
問43	耐震化を促進するために県が市町村と協力して行う施策で特に力を入れるべきものは何か.....	128

(5) 地震火災対策について

問44	地震時の火災が大規模火災に発展する可能性があることを知っていたか.....	131
問45	感震ブレーカーを知っているか.....	133
問46	感震ブレーカーを設置しているか.....	136
問47	感震ブレーカーを設置していない理由.....	138

(6) 避難生活について

問48	避難場所と避難所の役割の違いを知っているか.....	140
問49	自宅損壊で長期間帰宅できない場合どこで避難生活を送るか.....	144
問50	自家用車内やテントで避難生活を送る理由.....	148
問51	避難所生活での不安.....	151
問52	避難所の開設や運営にかかわりたいか.....	155

(7) 自主防災組織について

問53	自主防災組織の活動への参加状況.....	158
問54	地域の自主防災組織の活動状況.....	161
問55	これからこういった活動に取り組んでいけばよいか.....	164

(8) 消防団について

問56	消防団に入団しているか.....	166
問57	消防団に入団した理由.....	168
問58	どのようなイメージを持っているか.....	170
問59	どうすれば興味を持ってもらえると思うか.....	172

(9) 地域の防災力について	
問60 地域や職場の地震防災訓練への参加状況.....	174
問61 どのような訓練に参加したか.....	177
問62 どうすれば参加人数が増えると思うか.....	179
問63 地域の防災力を高めるためにはどのようなことが必要か.....	181
(10) 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）について	
問64 南海トラフ地震臨時情報が発表されることを知っているか.....	183
問65 事前避難対象地域かどうか.....	186
問66 市町村から事前避難の呼びかけがあった場合、事前避難を行うか.....	188
(11) 県の施策について	
問67 県が行っている施策で特に力を入れるべきもの.....	190
VI 調査結果〔数表〕.....	193
VII 自由回答〔自由記述〕.....	269
VIII 自由回答〔その他〕.....	282
IX 経年変化.....	304
X 参考資料〔調査票〕.....	367

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、防災意識や地震防災対策及び津波避難対策の現状を把握・分析するとともに、県民の行政機関への要望を知ることにより、今後の防災対策の進め方に反映させることを目的とする。

2. 調査の事項

- (1) 回答者について
- (2) 南海トラフ地震に関する認識について
- (3) 津波避難対策について
- (4) 家庭での備えについて
- (5) 地震の揺れ対策について
- (6) 地震火災対策について
- (7) 避難生活について
- (8) 自主防災組織について
- (9) 消防団について
- (10) 地域の防災力について
- (11) 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）について
- (12) 県の施策について

3. 調査の対象

- (1) 対象地域 高知県内の①津波浸水想定が2 m以上の地域及び②それ以外の地域
- (2) 対象者 対象地域の①及び②に居住する満18歳以上の県民のうち、それぞれ1,500人
合計3,000人

4. 対象者の抽出方法

層化二段無作為抽出法（市町村の選挙人名簿より抽出）

5. 調査の方法

郵送及びインターネットを活用したアンケート調査

6. 調査の期間

令和6年8月5日（月）から同年9月13日（金）までの40日間

¹ 2 m以上の津波浸水が想定されている地域を含む大字単位で分類しているため、実際の津波浸水想定と異なる場合がある。

8. 調査票配布数と回収状況

配 布 数 3, 0 0 0 票

有効回収数 1, 5 1 6 票（有効回収率50.5%）

配布地域	配布数	回収数	回収率
津波浸水想定が2 m以上の地域	1, 500	696	46.4%
津波浸水想定が2 m未満の地域	1, 500	779	51.9%
不 明		41	1.4%
合 計	3, 000	1, 516	50.5%

Ⅱ 調査の項目

1. 調査の項目

(1) 南海トラフ地震に関する認識について

南海トラフ地震について知っていたか／自宅や地域にどのような危険があるか／緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうするか／主に情報をよく収集するメディアは何か／南海トラフ地震対策の啓発で知っているものはあるか／南海トラフ地震対策の広報活動の充実のために中心に取り上げるべきもの

(2) 津波避難対策について

津波で浸水が予測される地域かどうか／津波が到達する時間や浸水する深さを知っているか／津波が到達する時間を具体的に知っているか／いつ避難するか／すぐに避難しない理由／避難場所を確認しているか／どこに避難するか／避難場所や避難経路に対してどのような不安があるか／子どもが通っている学校の避難場所を知っているか

(3) 家庭での備えについて

災害時の飲料水・食料の備蓄状況／日常的に消費する飲料水・食料のストック状況／3日分以上備蓄していない理由／地震で自宅のトイレが使用できなくなった時の対応について／携帯トイレや簡易トイレの備蓄状況／南海トラフ地震への備えとして何を行っているか／スマートフォンでのお薬手帳（電子版）を利用しているか／地震に備えるための保険や共済に加入しているか／車に給油するタイミング・ガソリンの給油量

(4) 地震の揺れ対策について

家具や家電などを固定しているか／固定していない理由／家具や家電などの固定に関する補助制度を知っているか／固定を促進するために県や市町村では何をすべきか／自宅の敷地内にブロック塀や石塀、門柱などがあるか／安全性の点検の実施状況／点検していない理由／自宅の塀に対し安全対策をしてもよいと思う自己負担許容額／ブロック塀などの安全対策に関する補助制度を知っているか／どのようにして知ったか／倒壊防止を促進するために県や市町村は何をすべきか／専門家による耐震診断を受けたことがあるか／耐震診断を受けていない理由／耐震改修工事を実施したか、または建て替えを予定しているか／耐震改修工事をしない理由／耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工事に関する補助制度を知っているか／耐震改修工事や設計の自己負担許容額／耐震化を促進するために県が市町村と協力して行う施策で特に力を入れるものは何か

(5) 地震火災対策について

地震時の火災が大規模火災に発展する可能性があることを知っていたか／感震ブレーカーを知っているか／感震ブレーカーを設置しているか／感震ブレーカーを設置していない理由

(6) 避難生活について

避難場所と避難所の役割の違いを知っているか／自宅損壊で長期間帰宅できない場合どこで避難生活を送るか／自家用車内やテントで避難生活を送る理由／避難所生活での不安／避難所の開設や運営にかかわりたいか

(7) 自主防災組織について

自主防災組織の活動への参加状況／地域の自主防災組織の活動状況／これからこういった活動に取り組んでいけばよいか

(8) 消防団について

消防団に入団しているか／消防団に入団した理由／どのようなイメージを持っているか／どうすれば興味を持ってもらえると思うか

(9) 地域の防災力について

地域や職場の地震防災訓練への参加状況／どのような訓練に参加したか／どうすれば参加人数が増えると思うか／地域の防災力を高めるためにはどのようなことが必要か

(10) 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）について

南海トラフ地震臨時情報が発表されることを知っているか／事前避難対象地域かどうか／市町村から事前避難の呼びかけがあった場合、事前避難を行うか

(11) 県の施策について

県が行っている施策で特に力を入れるべきもの

Ⅲ 調査結果の見方

1. 「Ⅴ 調査結果〔解説・グラフ〕」は「Ⅵ 調査結果〔数表〕」に基づき、要点を記述してあるので、「Ⅵ 調査結果〔数表〕」をあわせて参照すること。
2. 「Ⅵ 調査結果〔数表〕」の「サンプル」は有効調査人数を示し、比率（％）算出の基礎となっている。
3. 「Ⅵ 調査結果〔数表〕」に記入している数値は有効調査人数と各解答項目に対する回答人数、回答率であり、回答率は下記の式によって求めている。

$$\text{回答率（％）} = \frac{\text{回答人数}}{\text{サンプル（有効調査人数）}} \times 100$$

なお、回答率は、小数点第2位を四捨五入し、表示している。

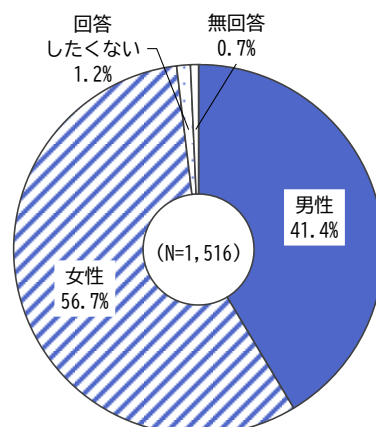
4. 質問への回答方法は「単数回答」、「複数回答」の2種類とする。したがって、複数回答の質問は比率を合計すると100％以上になる。
5. 質問のいくつかについては、該当者の人数を母数として回答率を算出した。
6. 構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100％にならない場合もある。
7. 「Ⅹ 経年変化」においては選択肢が変更されたため、単純な比較ができないものもある。
8. 各質問に対する集計は、対象者の属性別、回答者別（質問間クロス）で分析した。ただし、同居している家族の人数については、0人（独居）、家族ありの2種類にてクロス分析を行った。
 - ① 性 別 … 男性、女性、回答しないの3種別に分類
 - ② 年 代 別 … 10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の7階層に分類
 - ③ 職 業 別 … 農林業、漁業、商工サービス業自営業、会社員（役員を含む）、公務員、自由業（医師、弁護士、画家、僧侶など）、主婦・主夫、パート・アルバイト、学生、無職（すでに退職を含む）、その他の10種類に分類
 - ④ 同居している家族の人数 … 0人（独居）、1人、2人、3人、4人、5人、6人以上の7種類に分類
 - ⑤ 家 族 の 状 況 … 3歳以下の幼児、4歳以上で小学校入学前の子ども、小学生、70歳以上の人、日常生活で介護や支援を必要とする人、妊産婦、上記の人はいないの7種類に分類
 - ⑥ 浸 水 予 測 区 域 別 … 津波浸水想定が2m以上の地域を「浸水予測区域内」、それ以外の地域を「浸水予測区域外」とする

IV 調査対象者の属性

1. 対象者の特性

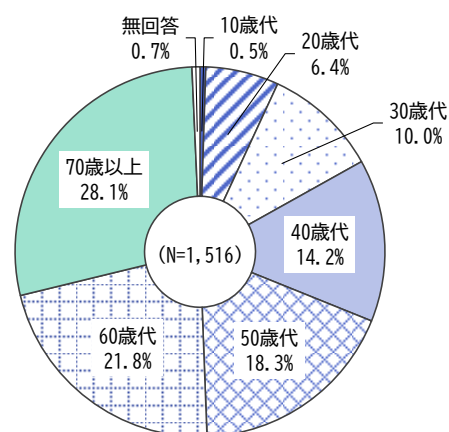
問1 ① 性別

区 分	回答数 (人)	構成比 (%)
男 性	627	41.4
女 性	860	56.7
回答しない	18	1.2
無回答	11	0.7
合 計	1,516	100.0



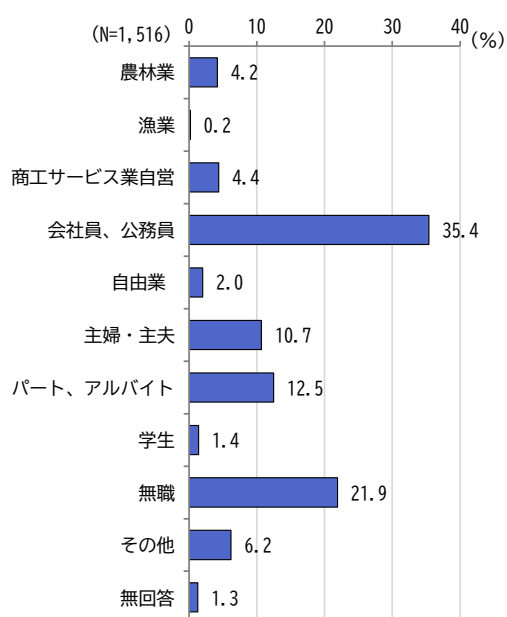
② 年齢

区 分	回答数 (人)	構成比 (%)
10歳代	7	0.5
20歳代	97	6.4
30歳代	151	10.0
40歳代	216	14.2
50歳代	278	18.3
60歳代	331	21.8
70歳以上	426	28.1
無回答	10	0.7
合 計	1,516	100.0



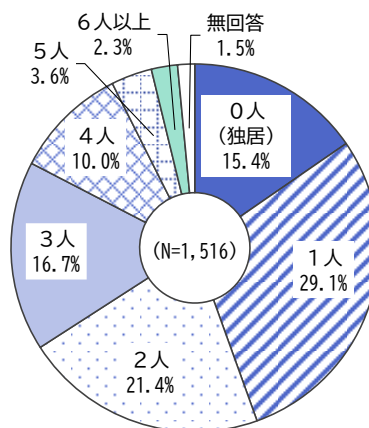
③ 職業

区 分	回答数 (人)	構成比 (%)
農林業	63	4.2
漁業	3	0.2
商工サービス業自営	66	4.4
会社員(役員を含む)、公務員	537	35.4
自由業(医師、弁護士、画家、僧侶など)	30	2.0
主婦・主夫	162	10.7
パート、アルバイト	189	12.5
学生	21	1.4
無職(すでに退職を含む)	332	21.9
その他	94	6.2
無回答	19	1.3
合 計	1,516	100.0



④ 同居しているご家族は何人いますか。

区 分	回答数 (人)	構成比 (%)
0人(独居)	233	15.4
1人	441	29.1
2人	324	21.4
3人	253	16.7
4人	152	10.0
5人	55	3.6
6人以上	35	2.3
無回答	23	1.5
合 計	1,516	100.0



⑤ ご家族の中に、次に該当する方はいらっしゃいますか。(複数回答)

区 分	回答数 (人)	構成比 (%)
3歳以下の幼児	78	5.1
4歳以上で小学校入学前の子ども	73	4.8
小学生	146	9.6
70歳以上の人	491	32.4
日常生活で介護や支援を必要とする人	93	6.1
妊産婦	9	0.6
1～6の人はいない	587	38.7
無回答	212	14.0
合 計	1,516	

